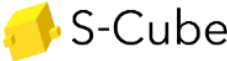


令和2年11月18日提供

問い合わせ先		
(堺スタイル・ビジネス・コンテスト (SBC) に関する事) 担当 株式会社さかい新事業創造センター (S-Cube) 直通 072-240-3775 F A X 072-240-3662 	(創業支援施策に関する事) 担当課 産業振興局 商工労働部 ものづくり支援課 直通 072-228-7534 内線 3530 F A X 072-228-8816	(高齢者のフレイル対策や介護予防教室等に関する事) 担当課 健康福祉局 長寿社会部 地域包括ケア推進課 直通 072-228-0375 内線 7270、7250 F A X 072-228-8918
(公民連携に関する事) 担当課 市長公室 政策企画部 民間活力導入担当 直通 072-228-0289 内線 2320、2323 F A X 072-222-9694 <small>さかいの未来を共に創るために。</small> Connect with.. さかい・コネクテッド・デスク	(実証プロジェクトに関する事) 担当課 市長公室 政策企画部 先進事業担当 直通 072-228-7480 内線 2330、2332 F A X 072-222-9694	

歩行動画解析 AI アプリを活用し、非接触での身体機能改善に関する 実証プロジェクトを実施します

～堺スタイル・ビジネス・コンテスト (SBC) の最優秀賞企業による実証～

本市では、現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、高齢者等を対象とする介護予防教室等での接触を伴う体力測定等のプログラムを中止しており、高齢者が身体機能の状況を把握する機会の確保が重要となっています。

そこで、堺スタイル・ビジネス・コンテスト (SBC) (※1) で最優秀賞を受賞した、株式会社エクサウィザーズ (所在地：東京都港区浜松町一丁目 18 番 16 号 住友浜松町ビル 5 階 代表取締役社長：石山 洸) が開発した動画コミュニケーションアプリ「ケアコチ」(※2) の歩行解析機能を活用し、高齢者の身体機能の改善に向けた行動変容につなげることができるかを確認する実証プロジェクトを下記のとおり、実施します。

本実証プロジェクト実施後は、検証結果を踏まえ、市内介護施設等での高齢者の身体機能改善促進に向けた取組を支援します。

記

1 実施概要 あ・し・たプロジェクト（※3）や介護予防教室等に㈱エクサウィザーズが理学療法士等を派遣し、同社開発の動画コミュニケーションアプリ「ケアコチ」を活用し、タブレット端末で参加者の歩行の様子を撮影します。

撮影動画をもとに、非接触型のAI解析による歩行機能評価を行い、その結果を参加者にフィードバックすることで、歩行に関する身体機能の改善に向けた参加者のモチベーション向上につなげることができるかどうかを検証します。

2 実施対象 あ・し・たプロジェクトや介護予防教室等に参加する堺市内の高齢者

3 実証期間 令和2年12月1日～令和3年2月28日

【参考】

※1 堺スタイル・ビジネス・コンテスト（SBC）

新型コロナウイルス感染症の感染予防と地域経済の回復との両立をめざし、本市が新しい生活様式や働き方といった「堺スタイル」に資する新たな商品・サービスを発掘し、そのビジネスを発展させることを目的に実施したビジネスコンテスト。68件の応募者のなかから審査を経て、最優秀賞1者と優秀賞4者を決定（令和2年7月28日・11月2日付け堺市報道提供資料を参照）。

※2 ケアコチ

5メートル程度の直線歩行の様子を撮影してアップロードするだけで、歩行の状態をAIが解析するアプリ。解析結果はA4サイズのコミュニケーションシートにまとめられ、転倒リスクに関連する速度やリズム等の4つの指標を確認でき、撮影を重ねることで評価結果の時間的な変化も確認可能なシステム。

コミュニケーションシートは各数値が持つ意味について専門用語を使わずにわかりやすく指標化しており、介護施設では、リハビリテーション専門職のみならず、介護職員なども施設利用者や家族、ケアマネジャーとのコミュニケーションツールとして活用している。

※3 あ・し・たプロジェクト

堺市内の元気な高齢者を対象に、あ（身体活動）・し（社会参加）・た（食生活）のフレイル（心身の活力の低下）予防要素に基づき本市が実施する介護予防プログラム。「オトン・オカンのみんな元気にチアダンス体験」等のプログラムを実施中。

